



東校だより

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/azuma/>



9月号

令和8年8月27日
横浜市立東小学校
校長 成田 玲子

失敗を恐れずチャレンジを！

こうちょう なりた れいこ
校長 成田 玲子

夏休みが終わり、子どもたちが元気に登校し始めました。横浜は昨年よりも過ごしやすかったです。夏だっただけでなく、残暑はまだ続きます。熱中症に気を付けながら、元気に学校生活を送ってほしいと思います。

今年の夏休み、日本国内では熊本での大地震や千葉での豪雨、西日本を中心とした酷暑など多くの自然災害が起こりました。先日は横浜でも深夜に地震があり、日頃からの備えの大切さを改めて感じました。子どもたちにも、被災された方々に思いを寄せ、自分自身のこととして考えてほしいと思います。一日もはやい・復旧・復興を願うとともに、被害にあわれた皆様に改めてお見舞い申し上げます。

さて、夏休み明けの学校では、運動会や全校遠足に向けた取組が始まります。教職員は、子どもたち一人ひとりが持てる力を十分に発揮し、活躍できるよう、夏休み中から準備を進めてきました。また、子どもたちが意欲的に学習や活動に取り組めるよう、自由な発想や考えを生かし、自信をもって挑戦できる場づくりにも努めています。子どもたちには、こうした様々な機会を通して新しいことに挑戦し、一人ひとりが大きく成長してほしいと願っています。これまでやったことのないことや、苦手だと思っていることにも、ぜひ一歩踏み出して挑戦してもらえたら嬉しいです。

東小の子どもたちを見ていると、「チャレンジ（挑戦）」という言葉は好きでよく使っていますが、失敗を恐れて、「どうせうまくいかないから」と挑戦する前に諦めてしまう姿が見られることがあります。また、失敗したことを必要以上に気にしてしまう姿も見られます。私たち大人は、失敗から学べるものが多くあることを知っていますので、子どもたちには様々なことに挑戦してほしいと願っています。しかし、「失敗して叱られたくない」という思いから、「挑戦しなければ失敗しない」と考えてしまう子もいます。

学校では、自分なりに努力したことは、たとえ結果が思うようにならなくても価値があるということに気づき、勇気をもって挑戦することの素晴らしさを実感できるよう、これからも子どもたちに寄り添い支援してまいります。子どもたちが頑張る自分を好きになり、間違いや失敗を恐れずに新しいことへ挑戦できるよう、ご家庭でも温かい励ましの言葉をかけていただければ幸いです。そして、結果だけでなく挑戦したことそのものを認め、褒めていただければと思います。子どもたちはきっと安心して、自信をもち、失敗を恐れずのびのびと挑戦し続けてくれることでしょう。